

2023年 武蔵野市長選挙に臨む政策・組織協定

2023年武蔵野市長選挙に当たり、「やさしいまち、つながるまちへ」の笹岡ゆうこ氏と日本共産党武蔵野三鷹地区委員会は、下記の協定を締結する。

記

1、武蔵野市政に対する基本方針と基本政策について

- (1) 憲法と地方自治法を活かし、市民参加、市民との共同を維持・発展させ、くらし、福祉、教育優先、ジェンダー平等と多様性の市政をつらぬく。
- (2) 市民のいのちを守ることを最優先に、若い人も、高齢者も、健康で生き生きと住み続けられる武蔵野市をめざす。PFAS汚染問題など重大な課題について、武蔵野市として国、東京都に対し、市民のいのち、健康を守る立場から必要な要請等を行っていく。
- (3) 経済効率のみを優先する「行財政改革」や民営化、民間委託ではなく、公の責任で市民の福祉向上に取り組む市政にする。
- (4) 子どもの権利、その成長と発達を全面的に保障する子育てと教育条件の向上をすすめ、学校給食の無償化を実現する。
- (5) 新自由主義路線に基づく国や東京都による市民負担増に反対し、医療、介護、障害者などの分野での市民負担軽減、市独自の福祉施策の充実を図るとともに、物価高騰から市民生活と中小零細事業者の営業を守るために全力を尽くす。
- (6) 地球温暖化防止の課題に取り組み、脱原発、再生可能エネルギー普及の施策に積極的に取り組む。
- (7) 外環の2の建設に反対し、調布で陥没事故を起こした外環道本線工事は住民の安全が守られなければ再開を許さない。
- (8) 市民活動、市民スポーツの発展のために力を尽くす。
- (9) 災害に強い、安心・安全で快適な街づくりを進める。
- (10) 憲法改悪に反対し、非核平和都市宣言自治体として、核も戦争もない世界実現のために、平和事業を発展させる。

2、上記の基本方針にもとづき定期協議を行い意見交換に努める。

3、日本共産党武蔵野三鷹地区委員会は、笹岡ゆうこ氏を2023年武蔵野市長選挙候補者として支援し、当選のために全力を尽くす。具体的選挙運動については、誠意をもって協議して進める。

2023年12月 8 日

武蔵野市長選挙予定候補

笹岡ゆうこ

日本共産党武蔵野三鷹地区委員長

山越拓見